

科目ナンバリングについて

科目ナンバリングとは、授業科目に番号を付けて分類することで、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系性を明示する仕組みのことです。本学ではそれぞれの科目をアルファベットと数字を組み合わせた8桁のナンバーで表しています。それぞれの科目のナンバーは、シラバスの科目名の欄に記載しています。

開講コース	MC	音楽学科共通
	VM	声楽
	PN	ピアノ
	SW	管弦打
	PS	ピアノ・管弦打
	CR	作曲・電子キーボード・ミュージックパフォーマンス
	SD	サウンドデザイン
	ME	音楽教育
	MT	音楽療法
	NP	ピアノ以外
	NV	声楽以外
	NC	声楽・ピアノ・管弦打以外
	MS	ミュージックパフォーマンス・サウンドデザイン
	CP	声楽・ピアノ・管弦打・電子キーボード・ミュージックパフォーマンス
	PP	ピアノ・管弦打・電子キーボード・ミュージックパフォーマンス
KC	こども学科共通	
MG	音楽専攻科共通	
科目群	1	基礎
	2	展開
	3	発展・応用
	4	教職・音楽療法課程
	5	音楽専攻科
領域	L	教養
	M	音楽
	E	教育・保育
	T	療法
必修・選択の別	1	必修
	2	選択必修
	3	選択
	4	混在
	0	卒業・修了要件外
免許等	E	教職免許・保育士資格のみ関連
	T	音楽療法士資格のみ関連
	C	共通して関連
	N	関連なし
区別コード	0 1 ~ 9 9	

【科目ナンバーのコード構成】

1・2桁目 (アルファベット)	コース
3桁目 (数字)	科目群
4桁目 (アルファベット)	領域
5桁目 (数字)	卒業要件
6桁目 (数字)	教職免許・音楽療法士資格
7・8桁目 (数字)	区別コード

【例】

教職概論 MC 1 L 2 C 0 6



ディプロマポリシーの欄のアルファベットについて

ディプロマポリシーとは「卒業の認定に関する方針」です。(学則第5条の2)

シラバスのディプロマポリシーの欄に記載された各記号の内容は、が授業科目の科目がディプロマポリシーにある内容を表しています。

A	(学びに向かう力、人間性) (生涯学習) 音楽、文化、社会に対して、さまざまな角度から関心を持ち、生涯にわたって、自主的、自律的に学修することができる。
B	(知識) 音楽、文化、社会についての幅広い知識を身につけている。
C	(思考・判断) 音楽を通して、ものごとを多様な観点からとらえ、課題についてさまざまな角度から考察し、適切な判断をすることができる。
D	(技能) 音楽の実践的スキルを身につけ、個性豊かな表現や独創的な創作ができる。
E	(表現) 音楽に関する研究や調査の結果を、文章や創作物、演奏という形で表現できる。
F	(社会参加の意識) 大学で学んだことをもとに、地域社会の音楽文化の発展や福祉の進展に寄与する態度を持つ。